

ご来賓 恩師 蓑口一光（みのぐち かずみつ）先生

【略歴】

- ・昭和20年 旧制北見中学校（のちに北見高等学校に改称）入学。
- ・昭和23年～26年 北見高等学校(のちに北見北斗高等学校・第26期生)
- ・昭和26年～30年 明治大学。
- ・昭和30年～47年 母校北見北斗高校に17年間奉職。
31期～49期が教え子。
- ・高校教員として38年間勤務され最後は北見緑陵高校校長。
- ・平成23年秋 教育功勞により瑞宝小授章受章。
翌平成24年3月 教え子らにより瑞宝章受章記念祝賀会が盛大に開かれた。
- ・現在、北見川柳社に所属。公民館川柳講座などの講師を務めておられる。

【ラグビー歴】

- ・昭和22年 旧制北見中学ラグビー部創部。当時3年生だった蓑口先生のラグビー人生が始まる。

▼北見高校～北見北斗高校ラグビー部時代（昭23～昭26年）

- ・1年よりレギュラー。ポジションはプロップ。
全道優勝3回、全国大会3位2回、国体2度出場(3位1回)
北斗ラグビー部第1期黄金時代の原動力となる。

▼明治大学ラグビー部時代（昭26～昭30年）

- ・関東大学リーグ戦優勝2回、学生東西対抗戦王座2回。

▼北見北斗ラグビー部監督時代（昭30～昭47年）

- ・監督就任早々の昭和30年度全国大会で3位。
昭和34年度・37年度全国大会準優勝に導く。
- ・全道優勝10回、全国大会出場10回、国体単独出場9回の偉業。
北斗ラグビー部第2期黄金時代（29～34年）・**第3期黄金時代（36～37年）**を創った名監督である。
- ・「練習は2時間以内」「学業とクラブの両立」「生活態度学業成績の悪い者は試合に出さない」という蓑口監督の方針は現在も続いている。
- ・ラグビー部 部歌「栄冠めざし」を作詞された。
- ・昭和31年 日本代表としてオーストラリア学生選抜戦。キャップ保持者。
- ・昭和33年 全明治としてオールブラックスと対戦。

▼その後

- ・北海道ラグビーフットボール協会 理事、北見市ラグビー協会 会長、
北見市体育協会 監事、北海道ラグビーフットボール協会 会長 を歴任。
- ・平成14年 70歳で北海道不惑大会出場。**14歳から始めたラグビーを56年間プレーされた。**

(2019年6月現在)